

チケット発売情報



2007 福岡・音楽の秋 フェスティバル

Valery Gergiev Series 2007 ゲルギエフ音楽祭 in アクロス福岡

11月1日(木) 19:00 マリンスキー・プラス
 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥3,000 A: ¥2,000 (学生各席 ¥1,000引き)
 マリンスキー歌劇場管弦楽団の管セクション・メンバーによる魅力的かつ稀有なアンサンブル。
 曲目/ストラヴィンスキー:バレエ音楽「春の祭典」 他 (Pコード:253-557)

11月4日(日) 15:00 ゲルギエフ推薦による若い音楽家と九州交響楽団の饗宴
 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥5,000 A: ¥4,000 B: ¥3,000 (学生券: ¥1,500)
 ゲルギエフが自信を持って推薦する若き俊英たち—あなただけの新しい才能を探せ!
 指揮/サーシャ・ゲッツェル 管弦楽/九州交響楽団
 出演/アナスタシア・カラギナ(ソプラノ)、ドミトリー・ウオロバエフ(テノール)
 曲目/ロッシニ:歌劇「ランスへの旅」より ベートーヴェン:交響曲 第7番 他 (Pコード:253-558)

11月6日(火) 19:00 イエフィム・ブロンフマン ピアノ・リサイタル
 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥7,000 A: ¥5,000 B: ¥3,000 (学生券: ¥1,500)
 ロシアの伝統的ピアノリズムを継承する巨匠、ブロンフマン待望のリサイタル。
 際立つ感性、研ぎ澄まされたピアノ音。そのゆるぎないテクニックから生まれる圧倒的音楽。
 曲目/ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第13番「幻想曲風ソナタ」
 ラヴェル:夜の名曲 他 (Pコード:253-559)

11月8日(木) 19:00 ワレリー・ゲルギエフ指揮 マリンスキー歌劇場管弦楽団 **世界を聴く**
 福岡シンフォニーホール 国 GS: ¥18,000 S: ¥15,000 A: ¥12,000 B: ¥9,000
 C: ¥6,000 (学生券: ¥3,000)
 今や世界を駆ける「皇帝」こと、カリスマ指揮者ゲルギエフ。その音楽を完璧に具現化することのできるマリンスキー管最高級の組み合わせで聞く疾風怒濤のロシアナイト。
 曲目/リムスキー=コルサコフ:歌劇「金環」より
 ストラヴィンスキー:組曲「火の鳥」 他 (Pコード:253-560)

11月18日(日) ①14:30 2007 アクロス円形工房 I
 ②18:00 情念(お七とカルメン) ~一途な恋と、奔放な愛~
 円形ホール 国 ¥2,300 (全席自由)
 筑前琵琶とフラメンコギターで綴る女の愛情物語
 出演/坂本憲昭(フラメンコギター)、寺田蝶美(筑前琵琶)、藤倉元生(横笛) 他 (Pコード:269-064)

11月19日(月) 19:00 九州交響楽団 第281回定期演奏会
 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥5,000 A: ¥4,000 B: ¥3,500 学生席: ¥1,500
 指揮/秋山和慶 合唱/九響合唱団
 曲目/ストラヴィンスキー:バレエ音楽「パトルージュカ」(1911年版)
 ラヴェル:バレエ音楽「ダフニスとクロエ」(全曲) (Pコード:254-080)

12月18日(火) 12:00 アクロス・ランチタイムコンサート vol.9 中国楽器六重奏~南京の若き精鋭たち~
 福岡シンフォニーホール 国 ¥1,000 (全席自由)
 出演/南京中国民族楽器六重奏団
 任潔(箏)、陳静(二胡)、王璇(揚琴)、賈興(竹笛)、張鈺(笙)、童童(琵琶)
 曲目/民族楽器五重奏「江南の春」 他 (Pコード:258-729)

11月9日(金) 19:00 クリスマン・ティレマン指揮 ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団 **世界を聴く**
 福岡シンフォニーホール 国 GS: ¥18,000 S: ¥15,000 A: ¥12,000 B: ¥9,000
 C: ¥6,000 (学生券: ¥3,000)
 名指揮者カラヤンやフルトヴェングラーなどの後継者として、ヨーロッパの聴衆から絶大な人気を誇るティレマン。彼の得意とするR.シュトラウスの交響詩とブラームスの交響曲という王道をいくプログラム!
 曲目/R.シュトラウス:交響詩「ドン・ファン」・「死と変容」
 ブラームス:交響曲 第1番 八短調 (Pコード:253-561)

11月15日(木) 19:00 小曽根 真 ピアノ ソロコンサート
 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000 (学生券: ¥2,500)
 ジャズ、ラテン、クラシックなど、様々な要素を持つオリジナル曲を中心に、ジャンルの枠にとらわれず、音楽ファン誰もが感動し、且つ楽しめる小曽根真のピアノワールドをお届けします。(Pコード:264-160)

11月23日(金・祝) 15:00 青少年のための万人コンサート ~子どものための指定席(IV)~
 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥1,500 A: ¥1,000 (大人・子ども同一料金)
 指揮&レクチャー/岩村力 管弦楽/九州交響楽団 合唱/NHK福岡児童合唱団MIRAI
 曲目/ベートーヴェン:交響曲 第5番「運命」
 シベリウス:交響詩「フィンランディア」 他 (Pコード:253-562)

11月25日(日) 15:00 福岡市バレエ協会 バレエフェスティバル2007
 福岡シンフォニーホール 国 ¥4,500 (全席自由)
 出演/小林寛太、潮川美紗、三沢徑子、岡部舞、高木彩秋子 他 演目/レ・シルフィード 他

12月19日(水) 19:00 アクロス・クリスマスコンサート 2007 アマデウス室内オーケストラ with 天満敦子
 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥5,000 Sペア券: ¥9,000 A: ¥4,000 (学生各席 ¥1,000引き)
 音楽監督・指揮/アグニエシュカ・ドゥチマル ヴァイオリン/天満敦子
 曲目/グリーグ:ホルベルグ組曲、ホルムベスク:望郷のバラード 他 (Pコード:253-563)

12月20日(木) 19:00 ゲルハルト・オピッツ ピアノリサイタル(豪華版)
 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥8,000 A: ¥6,000 B: ¥5,000
 ドイツ・ピアノ界の巨匠によるベートーヴェン4大ピアノ・ソナタ!
 曲目/ピアノ・ソナタ第8番「悲愴」・第14番「月光」・第17番「テンペスト」・第23番「熱情」
 (Pコード:270-350)

2008年 1月27日(日) 15:00 アクロス現代日本のオーケストラ「読売日響名曲シリーズ」
 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000 C: ¥3,000 学生席: ¥1,500
 指揮/梅田俊明 ヴァイオリン/岡崎慶輔
 曲目/ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 他 (Pコード:266-858)

2008年 2月6日(水) 19:00 バシュメット&モスクワ・ソロイスト合奏団
 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥9,000 A: ¥7,500 B: ¥6,000 学生席: ¥3,000
 指揮&ヴァイオリン/ユーリー・バシュメット ヴァイオリン/諏訪内晶子
 曲目/モーツァルト:ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 他 (Pコード:261-359)

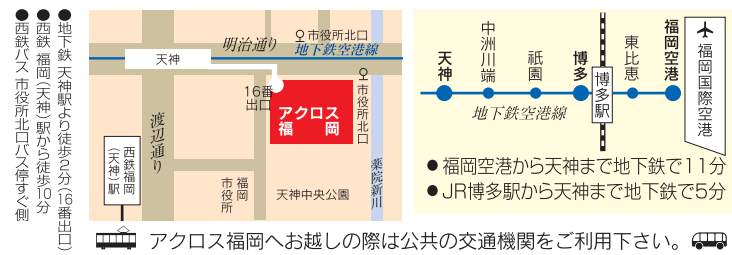
お問い合わせ

文化観光情報ひろば **092-725-9100** (10:00~18:00)
 アクロス福岡チケットセンター **092-725-9112** (10:00~18:00)
 施設利用お問い合わせ **092-725-9113** (10:00~18:00)

ホームページ <http://www.acros.or.jp>

最新のチケット情報、文化観光情報をはじめ、各施設のイベントスケジュールや施設の空き情報もご覧いただけます。アクロス友の会のご入会も可能です。

交通アクセス



Music ゲルギエフ音楽祭 in アクロス福岡
 Culture 匠にであう
 Event アクロス福岡イベントスケジュール

2007
 秋の特大号

音楽・文化・観光・イベント情報満載!
 アクロス福岡情報誌「アクロス」

福岡県内25万回線突破!

Welcome! フレッツ光

インターネットは光の時代へ。

光がかなえる、家族の新しいライフスタイル。あなたも光デビューしてみませんか?

■お申し込み・お問い合わせは **NTT西日本フレッツ受付センター** **0120-116116** (受付時間) 午前9時~午後9時/土曜・日曜・祝日も受付中(年末年始を除く) 電話番号をお確かめのうえ、お間違のないようお願いいたします。

フレッツ光 検索 または <http://flets-w.com>



CONTENTS

- P.02 朝岡聡の音楽三昧
「オペラの主人公になる方法」
- P.03 ゲルギエフ音楽祭 in アクロス福岡
2007 ラインアップ
- P.04 特集 「世界を聴く!」シリーズ2公演
- P.06 ゲルギエフ音楽祭 私のいちおし
- P.07 その他11月公演聴きどころ
- P.08 九響だより 中村 力也さん/ヴァイオリン
鈴木 浩二さん/テューバ
We love 音楽
～橋フィルハーモニーオーケストラ～
- P.09 音楽百花撩乱
「NHK音楽祭」
- P.10 匠にであう
熊谷 裕介さん
- P.11 風景ふくおか
北九州市立文学館～北九州市小倉北区～
- P.12 (財)アクロス福岡
主催・共催・協賛イベントスケジュール
- P.14 館内イベントスケジュール
- P.19 アクロス福岡 文化観光情報ひろば! からのお知らせ
- P.20 チケット発売情報、「友の会」ご案内

(財)アクロス福岡 情報誌「ACROS」11月号

編集発行/ (財)アクロス福岡 文化広報グループ
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号
TEL: 092-725-9115
URL http://www.acros.or.jp

発行日/2007年10月1日
発行部数/30,000部

配布場所/アクロス福岡館内、JR・西鉄各駅、福岡銀行・西日本シティ銀行の各支店窓口、天神周辺ホテル、情報プラザ(福岡市役所1F)、九州のチケットびあスポッ、福岡県内の図書館、県民情報センターなどにて無料配布

印刷/大成印刷(株)

©(財)アクロス福岡

本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複写はご遠慮下さい

※主催者の希望または、作成日の関係等により、ここに掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2007年9月20日現在の情報です。)

※情報誌「ACROS」並びに財団法人アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せ下さい。



オペラの主人公になる方法



先日我が家に某テレビ局の「お宅拝見」ロケ隊がやってきました。リポーターの女性が冷蔵庫の中まで見ていきましたが、今回の写真はそんな台所に置いてある私専用の小さな冷蔵庫。そう、これはワイン専用なんです。と言っても中にあるのは日常で飲める手ごろな価格のものばかりですけどね。

いよいよ本格的なオペラシーズンですが、考えてみると、名作オペラにはワインが関係する場面が多い。

「椿姫」の冒頭にてでてる「乾杯の歌」は主人公ヴィオレッタの館に紳士淑女が集って歌うわけですから、乾杯するお酒は間違いなくシャンパンです。

シャンパンといえば、J・シュトラウスの喜歌劇「こうもり」ではロシアの公爵邸で登場人物全員が賑やかに「シャンパンの歌」を合唱して、シャンパンを酒の王とたたえます。「ドン・ジョバンニ」にも彼本人が歌う「シャンパンの歌」がありますね。

「カルメン」では主人公が「セヴィリアの城壁の近くにある酒場でマンサリーニャを飲むの…」と歌う有名な「セギディーリャ」がありますが、マンサリーニャとは冷やして飲むと美味なるスペインの白ワイン。間奏曲が有名な「カヴァレリア・ルスティカーナ」はイタリア・シチリア島が舞台。悲劇の主人公トゥリッドウは居酒屋の息子で「泡立つブドウ酒よ」「母さん、このブドウ酒は強いね」を歌って決闘に向かいます。南イタリアの赤ワインと熱い血が重なる場面です。

そういう場面はたまらなくカッコいい。だったら実際にそれを味わってみようじゃないですか。そこで私はステレオの電源を入れ冷蔵庫の扉を開けるのです。シャンパンを飲みながら「乾杯の歌」や「シャンパンの歌」を聴き、辛口の白ワインではカルメンのアリアをじっくりと。或いは赤ワインを片手にカヴァレリア・ルスティカーナの最後の主人公のアリアを聴いてグラスをグイッと干す…。

オペラ歌手にはなれないけれど不思議とオペラの主人公にはなれた! ? 気がするものです。

朝岡 聡

フリーアナウンサー・コンサートソムリエ/クラシック音楽に精通してクラシックコンサートの企画構成・司会等で活躍。30年以上の演奏歴があるリコーダーは、トークつきの演奏会を開くなどの音楽愛好家でもある。また「音楽の友」「チケットクラシック」等の音楽雑誌への連載もしている。

Music

ゲルギエフ音楽祭 in アクロス福岡

Valery Gergiev Series 2007

世界一多忙で、どこへ行っても聴衆を魅了してやまないゲルギエフが、福岡のために新たにコンサートシリーズをプレゼントしてくれました。いよいよ日本初となるゲルギエフの名を冠した音楽祭が福岡の地で始動します。

2007年から3年間にわたり開催される「ゲルギエフ音楽祭inアクロス福岡」は、アクロス福岡からの熱い要請に応じて、ゲルギエフ本人が提案する4つの公演で構成されます。



11/1 木 19:00開演

マリンスキー・プラス

マリンスキー歌劇場が誇る金管の名手達による、オール・ロシアプログラム!ロシア、特にサンクトペテルブルグの金管演奏の伝統に根ざしたロマンティックな音色と表現に加えて、マリンスキー歌劇場管弦楽団の切れ味のよさが融合した演奏スタイルは、各地で高い評価を受けています。第1部は金管五重奏、第2部は金管11名打楽器2名の構成で、金管演奏の魅力余すところなく聴かせてくれます。特にプラスバージョンによる「春の祭典」は、本邦初の演奏です。

[曲 目]〈第一部〉ムソルグスキー:交響詩「禿山の一夜」、ストラヴィンスキー:バレエ組曲「プルチネルラ」ほか
〈第二部〉シロスタコーヴィチ:祝典序曲、ストラヴィンスキー:バレエ音楽「春の祭典」
[入場料]S席 3,000円/A席 2,000円(学生各席1,000円引き)



ドミトリー・ヴォロバエフ

11/4 日 15:00開演

ゲルギエフ推薦による若い音楽家と九州交響楽団の饗宴

→ P6

彼の推薦するアーティスト(特に歌手)は、驚くべき才能と可能性を秘めています。

[出 演]ソプラノ: アナスターシア・カラギナ、テノール: ドミトリー・ヴォロバエフ
指揮: サーシャ・ゲッツェル、管弦楽: 九州交響楽団
[曲 目]ロッシニ: 歌劇「ランスへの旅」より、ベートーヴェン: 交響曲第7番イ長調 ほか
[入場料]S席 5,000円/A席 4,000円/B席 3,000円(学生券 1,500円)



アナスターシア・カラギナ

11/6 火 19:00開演

イエフィム・ブロンフマン ピアノ・リサイタル

現在、世界で最も才能豊かなピアニストの一人と言われるブロンフマン。超越的なテクニック、スケールの大きな造形力と同時に研ぎ澄まされたピアニシモを併せ持つ彼の演奏は、他に比類がありません。今回の演奏曲目も、そんな彼の際立つ個性を引き出すような幻想的なプログラムです。

[曲 目]ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ第13番「幻想曲ソナタ」、シューマン: 幻想曲ハ長調
ラヴェル: 夜のガスパール、バラキレフ: 東洋風幻想曲「イスラメイ」
[入場料]S席 7,000円/A席 5,000円/B席 3,000円(学生券 1,500円)



イエフィム・ブロンフマン

※ピアノ公開マスタークラス開催 → P7

11/8 木 19:00開演

ワレリー・ゲルギエフ指揮 マリンスキー歌劇場管弦楽団

→ P4

マリンスキー歌劇場管弦楽団(旧キーロフ歌劇場管弦楽団)とゲルギエフという最高のコンビネーションで贈る哀愁溢れるロシア・プログラム。これ以上ない恍惚の響きを約束します。

[出 演]指揮: ワレリー・ゲルギエフ
[曲 目]リムスキー=コルサコフ: 歌劇「金鶏」より
チャイコフスキー: 交響曲第2番ハ短調「小ロシア」、ストラヴィンスキー: 組曲「火の鳥」
[入場料]GS席 18,000円/S席 15,000円/A席 12,000円/B席 9,000円/C席 6,000円(学生券 3,000円)

世界を聴く! シリーズ

2公演
特集

世界を代表する指揮者の饗宴。贅沢な聴き比べに期待が高まる

「世界を聴く」というタイトルがまさに実現する11月。ロシアとドイツを代表する指揮者とオーケストラが福岡に集まるというだけでなく、ゲルギエフとティーレマンという、今まさに世界的な注目を集めている指揮者をその目と耳で確認するという貴重な機会がやって来る。

ロシア、サンクト・ペテルブルクの雄マリンスキー歌劇場を率いるワレリー・ゲルギエフは、ロンドン交響楽団の音楽監督も兼ねる他、ニューヨーク・メトロポリタン歌劇場を初めとする世界的なオペラハウスでも、常に注目と称賛を集めてきた。ザルツブルク音楽祭でも常連で、ウィーン・フィルとの共演も多い。指揮棒を使わないで、独特の表情を醸し出す両手と身体で、オーケストラから瑞々しい音楽を引き出すカリスマとしても知られている。

特に、いつも共演を重ねているマリンスキー歌劇場オーケストラとの演奏は、まさにマジックと言いたいような音楽的な瞬間を生み出す。

今回のプログラムは、すべてロシア物。お得意のオペラの楽曲に加え、チャイコフスキーとストラヴィンスキーというロシアを代表する2大作曲家の作品を組み合わせている。チャイコフスキーの初期の交響曲は素晴らしい作品だが、日本では演奏機会に恵まれない。それをゲルギエフの指揮で聴けるとは、まさに千載一遇のチャンスだろう。ストラヴィンスキーに関しては、多くを語る必要はない。この名作を、どんなスケール感で聴かせるか、わくわくして待っているだけで良いのだ。

一方、ドイツを代表する指揮者として成長を続けるティーレマン。かつてはチェリビダッケという鬼才に率いられて、その後レヴァインにも薫陶を受けたミュンヘン・フィルの音楽監督として、新たな時代を切り開いている。ティーレマンの音楽作りは、けっして派手ではないのだが、ドイツ正統派とも言うべき、正攻法のアプローチで、堂々とオーケストラの響きを作り上げる。

今回のプログラムはそのティーレマンの真価を知るにふさわしいものだ。リヒャルト・シュトラウスはミュンヘンの宮廷で仕事をしたこともある縁の深い作曲家。オーケストラの機能をすべて使った、豊かな色彩感を持つ彼の管弦楽曲は、優れた奏者を擁しているミュンヘン・フィルにぴったりの作品と言える。そして、ブラームスの交響曲第1番は、作曲者が長い苦闘の末に生み出した、大きなスケールの作品で、ティーレマンの音楽性が十分に発揮される重厚な音楽が特徴だ。

ティーレマンの正攻法の音楽作りに導かれて、ミュンヘン・フィルがどんな音を生み出すのか。かつてのチェリビダッケ時代のこのオーケストラを知っている人なら、いっそう興味深いところだろう。いや、もし、その時代を知らないという人でも、ドイツ的な音楽とはこういうものなのだと、肌で感じていただけるはずである。

ロシアとドイツを代表する二人の指揮者だが、これから世界の音楽界の中心になる人たちであり、常にその動向が話題となっている。その理由がいったいどこにあるのか。それはやはりこの二人の指揮ぶりを見て、その音楽作りを直接感じて頂くのが、最も早道だろう。それぞれの音楽的な感性も方向性も全く違う二人だからこそ、続けて聴くと、その個性の違いがはっきり分かる。ワールド・クラスの聴き比べとは、なんと贅沢なことだろう。

(音楽ジャーナリスト 片桐卓也)

かたぎり・たくや 1956年福島県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリー・クラシック」誌などに執筆を続ける他、NHK・FM、J-WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

ワレリー・ゲルギエフ指揮 マリンスキー歌劇場管弦楽団

11月8日(木) 19時開演

[会場] 福岡シンフォニーホール
[出演] 指揮: ワレリー・ゲルギエフ
[曲目] リムスキー=ニコルサコフ: 歌劇「金鶏」より
チャイコフスキー: 交響曲第2番ハ短調「小ロシア」
ストラヴィンスキー: 組曲「火の鳥」
[入場料] GS席 18,000円 / S席 15,000円 / A席 12,000円
B席 9,000円 / C席 6,000円 (学生券 3,000円)

「世界を聴く!」シリーズ
11月8日、9日の2公演セット券を
特別価格で好評発売中。良い席はお早めに!
[入場料] GSセット券
36,000円 → 30,000円



©加納典明

クリスティアン・ティーレマン指揮 ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団

11月9日(金) 19時開演

[会場] 福岡シンフォニーホール
[出演] 指揮: クリスティアン・ティーレマン
[曲目] R.シュトラウス: 交響詩「ドン・ファン」、「死と変容」
ブラームス: 交響曲 第1番ハ短調
[入場料] GS席 18,000円 / S席 15,000円 / A席 12,000円
B席 9,000円 / C席 6,000円 (学生券 3,000円)



©Münchener Philharmoniker



私のいちおし

「福岡・音楽の秋」は、福岡の秋のシーンを彩る音楽祭として、2004年のアクロス福岡開館10周年を記念して、初めて開催されました。4年目となる今年は、世界のカリスマ指揮者、ワレリー・ゲルギエフ監修となる4つの公演で構成される「ゲルギエフ音楽祭inアクロス福岡」が注目です。

そのなかでも、ぜひお勧めしたいのが11月4日(日)開催の「ゲルギエフ推薦による若い音楽家と九州交響楽団の饗宴」です。これまでゲルギエフは、まだ国際的には無名であったピアノのキーシンを積極的に起用したり、ソプラノのアンナ・ネトレプコをマリンスキー劇場で重用したりと、若い才能ある演奏家と常に一流の舞台で共演してきています。

キーシンは言わずもがな、ピアノ界の頂点に君臨するひとりとなり、ネトレプコもウィーンっ子の絶大な支持を得て、彼女が出演するときの国立歌劇場のチケットは、即完売でプレミア付きで取り引きされるとか。いずれにせよ、ゲルギエフが目をかけてきたアーティストは、皆一流の音楽家へと成長を遂げています。

今回、ゲルギエフは私たちに2人の歌手と指揮者を推薦してくれました。ソプラノのアナスタシア・カラギナとテノールのドミトリ・ヴォロバエフは、既にマリンスキー劇場の大舞台を何度も踏んでおり、リリックで伸びやかな歌声を聴かせてくれるはず。指揮のサーシャ・ゲッツェルは、実は昨年まで札幌のPMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル)にアシスタント・コンダクターとして参加していました。もともとヴァイオリニストで、ウィーン・フィルのエキストラとしても活躍しています。実はこの4月にも福岡シンフォニーホールに、ウィーンの室内合奏団のヴァイオリニストのひとりとして参加していました。

この秋、輝かしい未来を囑望された、あなただけの新しい才能を探してください!



ゲルギエフ推薦による 若い演奏家と九州交響楽団の饗宴

11/4 日 15:00開演

プログラム
ロッシニョの歌劇「ランスへの旅」より
ドニゼッティの歌劇「ドン・パスクアレ」より
ドニゼッティの歌劇「愛の妙薬」より
ベートーヴェン交響曲第7番

Message

福岡の皆さんへ

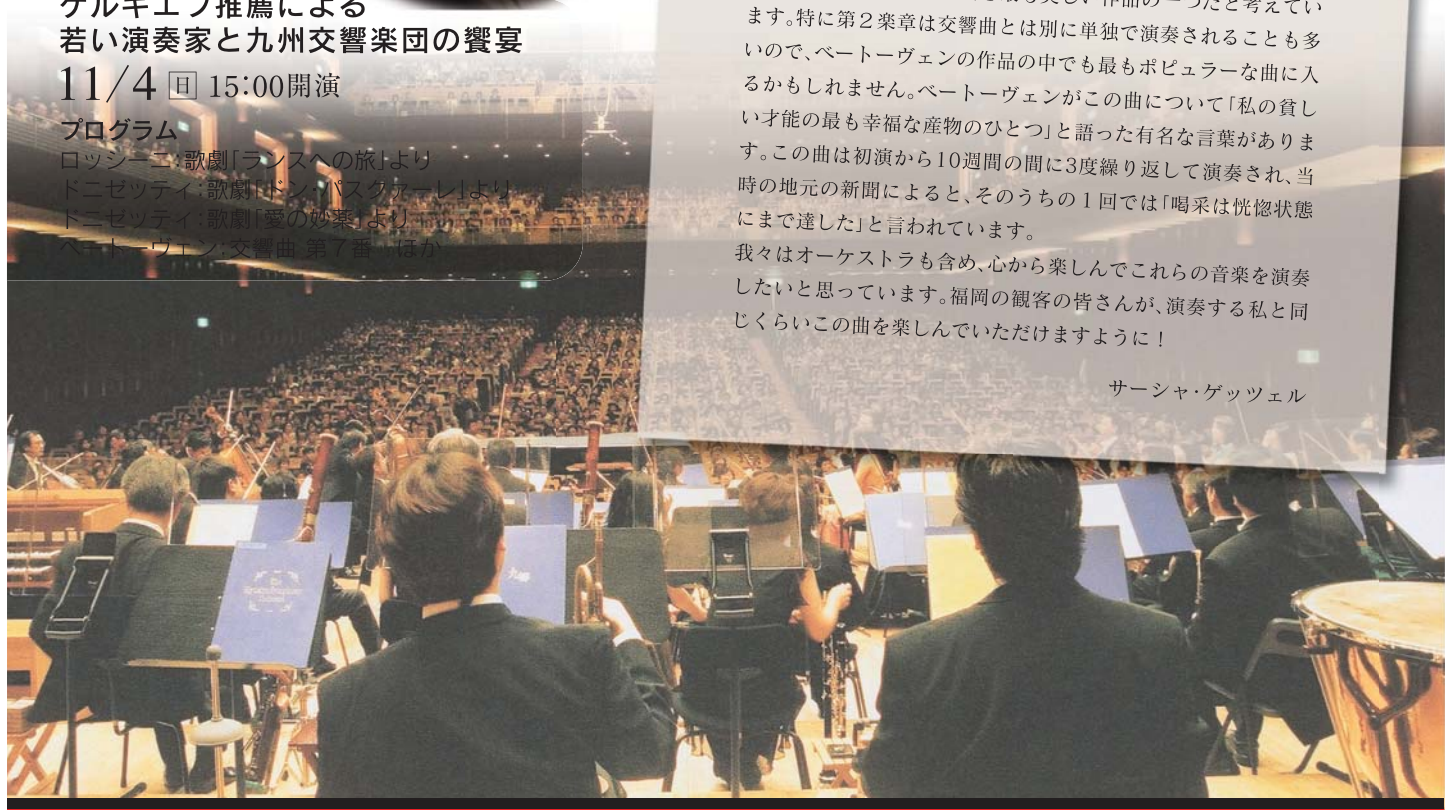
マエストロ、ワレリー・ゲルギエフに選ばれ、非常に鑑賞力の高と言われる日本の聴衆の前で演奏を提供する機会を与えられたことは、若いアーティストにとって非常に名誉なことであり、私自身、このコンサートの指揮をマエストロから依頼されたことを、心から嬉しく思っています。

第1部で歌手達が選んだアリアは高度な技術が必要とする曲で、必ず福岡の皆さんを魅了することでしょう。

第2部では、九州交響楽団と私でベートーヴェンの交響曲第7番を演奏します。私はこの曲を最も美しい作品の一つだと考えています。特に第2楽章は交響曲とは別に単独で演奏されることも多いので、ベートーヴェンの作品の中でも最もポピュラーな曲に入るかもしれません。ベートーヴェンがこの曲について「私の貧しい才能の最も幸福な産物のひとつ」と語った有名な言葉があります。この曲は初演から10週間の間に3度繰り返して演奏され、当時の地元の新聞によると、そのうちの1回では「喝采は恍惚状態にまで達した」と言われています。

我々はオーケストラも含め、心から楽しんでこれらの音楽を演奏したいと思っています。福岡の観客の皆さんが、演奏する私と同じくらいこの曲を楽しんでいただけますように!

サーシャ・ゲッツェル



The Fukuoka Music Festival in Autumn November 2007's line-up

9月から始まった「福岡・音楽の秋フェスティバル2007」もいよいよ11月でクライマックス! 最終月は「ゲルギエフ音楽祭」「世界を聴! シリーズ」の他にも豪華で多彩なプログラムを取り揃えて、皆様のお越しをお待ちしております。お聴き逃しなく!

小曾根 真 ピアノソロコンサート

11/15 木 19:00開演 ●会場/福岡シンフォニーホール

[入場料] S席 6,000円/A席 5,000円/B席 4,000円/学生 2,500円
ジャズ・ピアニストとして目覚ましい活躍を続けている小曾根真。最近では世界各国のクラシック界でも注目を浴びています。オリジナルの楽曲はもちろんのこと、スタンダード・ジャズやクラシックの曲も盛り込んだ、ジャンルの枠にとられない小曾根真のピアノワールドをお楽しみください。



アクロス円形工房 I 情念<お七とカルメン> ~ 一途な恋と、奔放な愛 ~

11/18 日 14:30/18:00開演 ●会場/円形ホール

[入場料] 全席自由 各2,300円
アクロス円形工房は、音楽・舞台・空間の“実験工房”として、これまでに数々のオリジナル作品を創りだしてきました。今回は「情念」をテーマに、筑前琵琶とフラメンコギターで綴る女の愛憎物語。お七とカルメンをヒロインに、一途な恋と奔放な愛を描きます。恋路の果てに放火未遂事件を引き起こし火刑に処せられたお七は、カルメンとして生まれ変わり、男を翻弄します。しかし最後には……
筑前琵琶、横笛、フラメンコギターの演奏に、カンテ(歌)とフラメンコ舞踊が絡み合い、語りがストーリーを紡いでいきます。きっと一度観たら忘れられない、独創的な舞台です。



青少年のための一万人コンサート ~ 子どものための指定席Ⅳ ~

11/23 金祝 15:00開演 ●会場/福岡シンフォニーホール

[指揮&レクチャー] 岩村力 [入場料] S席 1,500円/A席 1,000円
一万人コンサートシリーズ第4弾の今回は、毎年大好評をいただいている指揮者岩村力の軽快なトークで楽しいコンサートをお届けします。お子様も、むか~しお子様だった方も、初めての方も、もちろんリピーターの方も、福岡シンフォニーホールで聴くオーケストラ、体験してみませんか?今回は、スペシャルゲストとして児童合唱団も参加します。チケットはお早めに!!



福岡市バレエ協会 バレエ・フェスティバル2007

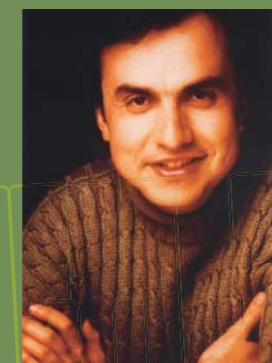
11/25 日 15:00開演 ●会場/福岡シンフォニーホール

[指揮] 福田一雄 [演奏] 九州室内管弦楽団
[出演] 福岡市バレエ協会 [入場料] 全席自由 前売券 4,500円(当日券 5,000円)
福岡市バレエ協会を構成するバレエスタジオが参加し、合同でステージを作り上げるバレエの祭典。
第1部 レ・シルフィード 第2部 ラップドゥ・イレ・ヴィヴァルディ 第3部 オペラの曲にのせて



2つの顔のBronfmanに会える!

ゲルギエフの絶大なる信頼を得る才能豊かなピアニスト、Bronfman。今年の「福岡・音楽の秋フェスティバル」では、リサイタルでの彼の卓越した演奏はもちろん、Bronfmanの感性に触れる、公開レッスンの模様をご聴講いただける貴重な機会をご用意いたしました。聴講は無料! 「21世紀の巨匠」と呼ばれる日も近いBronfmanの魅力、ぜひご自身で実感してください!



イエフィム・Bronfman ピアノ・リサイタル
[日時] 11月6日(火) 19時開演
[会場] 福岡シンフォニーホール
[入場料] S席7,000円 A席5,000円 B席3,000円(学生券1,500円)

イエフィム・Bronfman ピアノ公開マスタークラス
[日時] 11月7日(水) 14:00より(3時間程度を予定)
[会場] イベントホール(アクロス福岡地下2階) [入場料] 無料
[お申込方法] お電話にてお申込ください
[お申込・お問い合わせ先] アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112

九響だより

九響メンバーへのインタビューコーナー
 第17回ゲスト
 中村 力也さん/ヴァイオリン
 鈴木 浩二さん/チューバ



いし、そのための努力をし続けたいですね。音楽はライブです！ぜひ皆さんもコンサートに足を運んで、目と耳に刺激を与えてください。それが九響のコンサートであればなおいいですね。
中村さん：好きなオケをよりよいものにしていくために、自分なりに出来ることを一生懸命続けてきたいですね。それと、一日も早く暮らしやすい平和な禁煙の世の中になるよう働きかけていきます(笑)。

音楽をはじめたきっかけは？

中村さん：中学校時代にオーケストラクラブに入部しヴァイオリンを始めました。それ以来ヴァイオリンの音色はもちろんですが、その形や仕組みなど、楽器そのものの魅力にはまっていました。学生の頃にはみかん箱でヴァイオリンを作ろうとチャレンジしたこともあります。さすがにそれは失敗しましたが(笑)、今までに2本ヴァイオリンを自分で作りました。

鈴木さん：僕は、小さい頃スピードスケートの選手になりたかったのですが、中学1年の時に膝の怪我でドクターストップがかかりスポーツが出来なくなったので、代わりに吹奏楽部に入りました。当時背の低かった自分は一番大きい楽器であるチューバを選択したのですが、ちょうどその頃にハーヴィ・フィリップスの演奏を聴き、「これだ!」と確信しましたね。

お二人とも北海道出身だそうです、九響に来た経緯は？

中村さん：中学、高校、大学と音楽を続けた訳ですが、高校時代の先生や先輩の影響でプロを意識し始めた気がします。大学卒業後、京都で楽器販売の仕事をしていた時に、大学時代の先輩である永田さん(九響:フルート)から九響でオーディションがあると聞き、受験して入団しました。高校時代にある先輩が「音楽は流れや!」と言った言葉がとて心に残っ

ていて、その言葉が自分の運命を変えた気がします。後で本人にその話をしたら、全く覚えていなかったんですけどね(笑)。

鈴木さん：僕の場合プロになろうと意識したことは全くなくて、自分の好きなチューバを死ぬまで続けたいと言う思いがあるので、この道に入ったのはごく自然な流れですね。チューバと言う楽器はオケに一人しかいないから、空きがあるチャンスがなかなかないのですが、ちょうど結婚する時期に(奥様は広島の方だそうです)九響のオーディションがあると聞いて九響に来ました。考えると縁があったと言うことでしょうか。九響の前には仙台フィルに所属していたこともありますし、九州に来ることに対する抵抗は全くありませんでした。

中村さん：北海道の人間には、あまりその土地に執着しない気質みたいなものがある気がしますね。

鈴木さん：そうですね。北海道の人間は新しいことを拒まない。

中村さん：でも南国のイメージで来たのに、最初に福岡に来た年の冬は、あまりの寒さに凍え死にそうでしたが(笑)。

これからの抱負を聞かせてください

鈴木さん：これから死ぬまで音楽を続け、音楽家としての人生をまっとうしたいと考えています。そのためには日々成長しなければならな

<p>中村 力也 (なかむらりきや)</p> <p>出身地:北海道札幌市 趣味:パソコン 特技:屋根裏に潜り込んで配線工事すること 好きな食べ物:魚</p>	
<p>鈴木 浩二 (すずきこうじ)</p> <p>出身地:北海道千歳市 趣味:子育て、読書、映画鑑賞 特技:チューバを使った擬音(蒸気機関車・ぞう・トトロ)、料理 好きな食べ物:カレーほかなんでも!!</p>	

財団法人 九州交響楽団
 福岡県福岡市城南区七隈1-11-50
 TEL:092-822-8855
 URL: <http://orchestra.musicinfo.co.jp/~kyukyo>

We♥音楽

アマチュアオーケストラの特徴や活動内容をご紹介します!

橘フィルハーモニーオーケストラ

橘フィルハーモニーオーケストラは西南学院大学管弦楽団のOB・OGを中心に構成されており、2000年10月の地元音楽家とのジョイントコンサート「歌好き仲間によるミレニアム・オペラ・コンサート」開催を機に結成されました。この「橘フィル」という名称は、西南学院大学管弦楽団を創成期から15年間もの長きにわたりご指導くださったチェロ奏者/指揮者の故 橘常定先生からお名前を頂戴したものです。橘フィルは橘先生の薫陶を受けた人たちが中心となって立ち上げられましたが、もちろん橘先生が世界されたあとに入団したメンバーも多数参加しています。

団員は大学卒業後も演奏活動を続けてきた



リハーサル風景

人から、反対に何年、何十年振りに楽器を握った人、また今年卒業したばかりの人から、卒業後三十数年経った人まで年齢層も幅広く様々で、親子や兄弟・姉妹による共演が実現した団員もいます。

「少しでも長く生の音楽に浸っていたい」「少しでも長く昔の仲間との時を過ごしたい」という思いから、仕事、家事、育児等の合間を縫って時間を惜しみ、練習を重ねています。演奏会本番のためというより、昔の仲間と一緒に汗を流す、そのことが楽しくて練習を続けているという団員がほとんどで、この活動こそが日常生活の活力源になっていると言えるでしょう。練習は主に夜間行っていますが、その練習の後には毎回大勢で居酒屋に立ち寄り、天神・大牟田線の終電車にはいつも何人もの団員がお世話になっています(公共交通機関利用でない者は、その後も居座っておりますが…)。

「音を楽しみたい(=音楽)」「仲間と語り合いたい」と言う団員の気持ちが実現できる場所(=オーケストラ)を維持していくこと、これこそが



シンフォニーホールでの定期演奏会の様子

私たち橘フィルの最大の目標です。そのために、年に1度の定期演奏会をこの先もずっと続けていきたいと考えています。また、子どもさんに少しでも生のクラシック音楽に触れてもらいたいという思いから、定期演奏会には毎回私たちの母校西南学院大学のお隣の小・中学生を150名ほどご招待しております。

今後の定期演奏会の日程や演奏曲目など、詳細につきましてはホームページをご覧ください。「音楽にはプロもアマもない、目指すものは同じ最高の音楽」という私たちの師、橘常定先生の教えを忘れずに日々練習に励んでいます。機会がありましたらぜひ私たちの演奏会にお越しください。

橘フィルハーモニーオーケストラ
 幹事:進藤雅明
 e-mail: vn72501m@bb.csf.ne.jp
 URL: <http://www.bekkoame.ne.jp/~bass-mog/tpo/>

Vol.8

内外の音楽祭・音楽イベントの魅力を紹介!

音楽*百花繚乱

NHK音楽祭

テレビ放送開始50周年、NHKホール開場30周年を記念し、2003年に創設されたオーケストラの「響宴」、それがNHK音楽祭だ。ファン憧れのマエストロ、内外の才媛、俊英ソリストも続々登場。「クラシック音楽をより多くの方に幅広く楽しんでいただきたい」というコピーも踊る。

秋の音楽シーズンに日本を訪れるオーケストラは、通常、3ないし4つのプログラムを披露するが、NHK音楽祭は、音楽事務所(招聘元)や自治体系財団などが主催するそれらのコンサートとは別内容で開催される。年毎にテーマを設けるなど存在を懸命にアピール。いっぽう音楽好きを舞い上がらせることも忘れない。

「人は歌い、人は奏でる」を掲げた2003年はシャイア指揮ミラノ・ヴェルディ響でヴェルディの「レクイエム」、ケント・ナガノ指揮ベルリン・ドイツ響でベートーヴェンの第9、それにゲルギエフ指揮マリンスキー歌劇場管でマーラーの交響曲第3番と大曲が並んだ。2004年は「最後の交響曲」で古典派、ロマン派の作曲家が紡いだラスト・シンフォニーに光をあてた。主役はマゼールとニューヨーク・フィル、ヤンソンスとコンセルトヘボウ、マーツァルとチェコ・フィルだった。

「輝く日本人たち、それぞれの競演」と新味を織り込んだ2005年は、小澤征爾指揮N響による「こどものためのプログラム」が話題で、チケットの争奪戦が発生。



Information NHK音楽祭2007 11月5日~26日 URL: <http://www.nhk-p.co.jp/concert/ongakusai/>

またヤンソンス=バイエルン放送響は五嶋みどり、アラン・ギルバート=北ドイツ放送響は庄司紗矢香と竹澤恭子、オラモ=フィンランド放送響は小菅優と交歓。オーケストラばかりでなく、内外の檜舞台で活躍中の彼女たちに喝采が贈られた。モーツァルト・イヤーの昨年「体感!モーツァルト」のもと、最若手の指揮者ハーディングとマーラー・チェンバー、名匠アーノクールとコンツェントゥス・ムジクスが澁らつとした楽の音を紡いだ。ノリントンにN響に新風を吹かせ、今をときめくルイーゼはウィーン響と登場するなど、奏法や流儀の違いも客席の喜びとなった。



2007年のお題は「華麗なるオペラ、バレエ音楽の世界」で、まずエッセンパッサハとパリ管弦楽団が楽都パリで華ひらいたバレエ名曲選を披露。ルイーゼとシュターツカペレ・ドレスデン(ザクセン州立歌劇場管)は逃げも隠れもしないドイツ・オペラ尽くして「ワルキューレ」第1幕をトリにもってきた。ゲルギエフとマリンスキー歌劇場管も負けじとロシア・バレエ3本立て。サンティとN響のプッチーニにも喝采が贈られそう。N響はこの音楽祭のホスト・オーケストラである。ちなみにパリ管は北九州国際音楽祭、マリンスキー歌劇場管はゲルギエフ音楽祭inアクロス福岡の華でもありますね。

公演はNHKによってすべてハイビジョン・デジタル収録され、FM生中継などもあるはず。会場では公演への期待感を高めるプレコンサートトークも行なわれる。ああ、すっかりNHK音楽祭と皆様のNHKの宣伝をしてしまった。

(音楽評論家・奥田佳道)

おくだ・よしみち 音楽評論家。1962年東京生まれ。ヴァイオリンを学ぶ。ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーンに留学。多彩な執筆活動(九響定期の曲目解説も)のほかNHKの音楽番組などに出演中。北九州国際音楽祭企画アドバイザー。朝日カルチャーセンター<新館>講師。著書に「これがヴァイオリンの銘器だ!」ほか。

匠にであう 第八回

匠ギャラリー／アクロス福岡2階

熊谷裕介さん(35歳)
Yusuke Kumagai

日常雑器の中に、巧まない美しさがあることを提唱した民芸運動が、全国に広がった時期があった。江戸時代から生活雑器を産出してきた小石原焼も、それによって広く認識されたといっても過言ではない。民陶ブームが沈静化したいま、伝統の中から新しい小石原焼の可能性を追求している若い陶芸家を訪ねた。

小石原は大大分県日田市と接する福岡県朝倉郡東峰村の北部にある。ここに50の窯元が集中する。今回、登場して頂くのは、小石原焼陶器協同組合の青年部(太田剛速部長、21名)の熊谷裕介さんだ。

40歳を上限とする青年部は、「小石原焼を求め、観光バスで人がやって来た」ブームがピークを過ぎた頃、休眠状態から目覚め、再活動を始めた。それから既に20年ほどが経ち、熊谷さんらは「重い、暗い小石原焼のイメージを払拭するために外に出てアピールする必要性を感じている」という。

民芸運動で脚光を浴びた陶芸の里

小石原焼が小石原焼(日田市)とともに脚光を浴びたのは、民芸運動の主導者の柳宗悦、イギリス人陶芸家のパーナード・リーチ、濱田庄司らがこの地を訪れたことによる。リーチは小石原に逗留して「飛鉋」や「刷目」など独特の装飾技法を学んだことを『パーナード・リーチ日本絵日記』で紹介した。今から53年前のことだ。

さらに300年遡る江戸初期に小石原焼は始まったとされる。黒田藩が朝鮮から招いた陶工によって複数の焼成室をもつ連房式登窯が築かれ、民陶と茶陶の二つの流れが小石原

小石原焼 — 伝統に学び、新たな可能性を拓く

小石原焼 陶器組合青年部 作陶展
11月1日(木)～11月4日(日)

「碗～wan～五十選」。青年部の選抜による碗五十選を展示。アクロス福岡1階コミュニケーションエリアの喫茶コーナーでは、お好みの小石原焼カップが選べます。

焼の源となったという。

小石原焼伝統産業会館で「中野焼」と呼ばれていた初期の小石原焼を見ることができたが、それは徳利や壺、瓶など大きな雑器が中心だった。現在の小石原焼は、生活様式の変化から、主に皿や茶碗など小型の食器類に変わっている。



小石原焼初期の中野焼(小石原焼伝統産業会館) 現代の小石原焼(飛鉋の小皿、茶碗など食器類が多い) 青年部のメンバーによる碗

伝統に学ぶ

小石原焼の陶土は地元の山のものだが、鉄分が多く一様に黒褐色に焼き上がる。色の変化が豊かな還元(酸素を少なくして焼成する)には不向きだ。飛鉋はこれを利用している。白い化粧土を施して半乾きとなった器胎の表面を、弓状の飛鉋で表面を削り取ると黒い地色が現れ、コントラストの鮮やかな文様となる。

熊谷さんらは、決して小石原焼の伝統を否定しているのではない。むしろ、「伝統の技法を学び、そこから小石原焼の伝統を現代風に発展させられないか」という冒険者たちだ。

ガス窯での作陶が主流となったいま、小石原に残っている登窯は10基ほど。しかも、使われることは少ない。ガス窯の方が温度管理が容易で、ほぼ作者が意図したものが焼き上がるからだ。その点、登窯のような偶然の妙味は薄れる。

昨年熊谷さんらは長老に教わって藁灰の釉薬を作り、手間と時間のかかる登窯での共同制作を始めた。新しい伝統を生み出すには、まず従来の伝統技法を熟知すること、と考えたからだ。伝統工芸士の父親、泰生さんの薫陶を受け作陶12年の熊谷さん。昨年、第30回福岡県伝統的工芸品展で福岡県知事賞を射止めたほか、小石原焼伝統的工芸品展など多数の発表会で受賞、入選を果たした。「新しい小石原焼はこれだといえるものを見つけない」と、意欲を見せる。(文・安藤憲孝)

■問い合わせ

カネ八窯 ☎ 0946-74-2203

あんどろ・のりたか 年甲斐もなく好奇心が強い。無論、全てにそうではないが、特にモノ作りの現場でいつの間にか身を乗り出している。創造の世界が新鮮に映る。衰えそうもない好奇心に当分、付き合っていくか…

風景
ふくおか

絵・帆足嘉之

北九州市立文学館

～北九州市小倉北区～

小倉駅から魚町銀天街を歩いて約15分、勝山公園の芝生の向こうにかまぼこ状の建物が見えてきます。この建物は建築家・磯崎新氏の設計で、内部のアーチ型の梁やコンクリート打ちっ放しの壁はそのままに過去の歴史資料館を改装し、平成18年11月1日「北九州市立文学館」としてオープンしました。

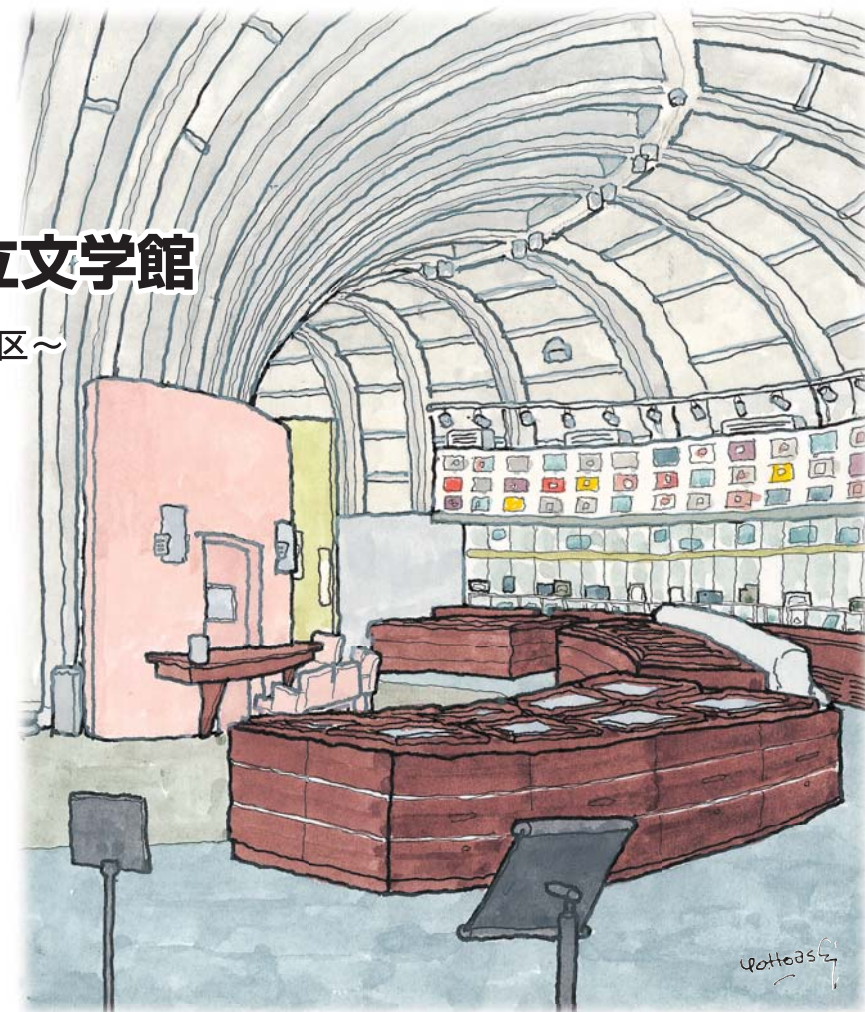
北九州といえば産業の街、というイメージですが、火野葦平など芥川・直木賞作家を13人も輩出するなど文学土壌豊かな街でもあるのです。これは北九州の歴史と深い関係があります。明治32年、軍医部長として小倉に着任した森鷗外が新聞への寄稿や講演をおこない、北九州に文化を育てようと活動していた同じ頃、八幡製鉄所などが起業し人が集まってきました。やがて職場では文学活動がさかんにおこなわれ、企業もその活動を支援して多くの職場雑誌や同人誌が発行されました。このようにして北九州に文学のすそ野が広がっていったのです。

文学館では、この「すそ野の広がり」を実感することができます。「有名な作家個人にスポットをあてるのではなく“群像”として北九州の文学を紹介しています。」と、今川英子副館長。1階は春と秋に企画展を開催する企画展示室。2階は常設展示室で、北九州文学の歩みやゆかりの文学者の足跡を資料や映像で紹介し



魚町銀天街の路地に現れる「鳥町食堂街」ここだけ時の流れが止まっているかのような佇まい。小倉発祥「焼うどん」の元祖店もこの中にある。

ています。また、直木賞作家・佐木隆三館長の小中学生対象「たのしい文章教室」や、この文学館から全国に発信している「北九州市自分史文学賞」など、文学館独自の活動も見逃せません。「未来の作家を育て才能を発掘し、北九州文学の力を次世代に繋げることが、この文学館の使命ではないでしょうか。」とも話して下さいました。



常設展示室「北九州文芸ギャラリー」印象的な梁とともに24mにもおよぶパノラマ年譜と189冊の同人誌の展示が目飛び込んでくる。

読書の秋—どっぷりと文学の世界に浸る一日もたまにはいかがでしょうか? 文・文化観光情報ひろば 嶋川美幸

■第3回特別企画展「森鷗外展～をりをりの微笑～」

会期 平成19年10月5日(金)～11月4日(日)

明治の文豪として今日も親しまれている作家森鷗外の、軍医部長として在任した小倉時代の文化活動や親交、また家庭人としての側面を紹介。(資料約150点) 森鷗外に関する講座なども開催予定。

問合せ 北九州市立文学館 ☎093-571-1505(月曜休館)



●春茶 ●ゆぎ ●かんぴょう ●いんげん ●ゆず ●里芋 ●玉子 ●いゆ ●団子 ●とうもろこし ●ピラフ ●さつま揚げ ●ぎょうざ ●ひつま揚げ ●鶏 ●つくね ●こんにやく ●若布おすび ●黄粉おすび

小倉駅から徒歩10分、旦過のおでん屋台はメニューにお酒がなく、代わりにおはきとおにぎりがある。現在は4軒が残るのみ。20時から開店。

ほあし・よしゆき 自然の風景に関心が薄く、人間の創った[物]に対して濃い。人の[営み]の象徴としての[街角]を多く描く。営みの延長としての[食べ物]にも執着心が強く、食べ・描き・造る…事にも熱心。その故もあって…糖尿。

■今月のアンケートプレゼント 匠ギャラリーにご来場いただき、アンケートに答えていただいたお客様の中から抽選で「博多織」の商品をプレゼントいたします。

匠ギャラリーでは、福岡県を代表する民芸品を常設展示。また、週替わりで企画展を開催しています。福岡の匠の技にふれてみませんか?

※その他の企画展の予定は18ページをご覧ください。

Event

11月 (財)アクロス福岡 主催・共催・協賛イベントスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2

12月 (財)アクロス福岡 主催・共催・協賛イベントスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1	2	3	4	5	6

アクロスMUSEUM CONCERT

「パリ 音楽のエスプリ〜シャンソンの世界!〜」

美術館でコンサート!今回は、「モーリス・ユトリロ〜モンマルトルの詩情〜」展に合わせ、シャンソンの名曲を中心に届けます。

日時:11月10日(土)
①14:00~②15:00~

会場:福岡県立美術館 2階ハイビジョン前
出演:栗野美喜男(アコーディオン)
杉尾 寛史(ギター)
富岡博子(歌・語り)
曲目:パリの空の下、枯葉 他

MUSIC FACTORY

(ミュージック☆ファクトリー)

ソングタリスト集まれ!
素晴らしいアコースティックギターの音色を聴きにいらして下さい。

日時:11月16日(金)
18:00~18:30

会場:コミュニケーションエリア
出演:城直樹

アクロス・レインボーコンサート

〜アクロス福岡よりあなたの町へ音楽を!〜

①岡垣サンリーアイ(小ホール)
日時:11月2日(金)18:00~19:00
出演:藤倉元生(横笛)
村屋弥信(三味線)
森下香欄(ヴァイオリン)
永岡あかし(ピアノ)

②ユメニティのおがた(小ホール)
日時:11月3日(土・祝)13:30~14:30
出演:チャンG's
片岡恭彦(ピアノ)
川上俊彦(ベース)
藤本晃(ドラム)

③サンコア(筑後 市勤労者家庭支援施設1Fロビー)
日時:11月11日(日)13:00~14:00
出演:有働 智子(ヴァイオリン)
竹下 恵(マリンバ)
武末 陽子(電子ピアノ)

④志摩町歴史 資料館
日時:11月17日(土)19:00~20:00
出演:藤倉元生(篠笛)
揚 芸(二胡)、揚 晶(中国琵琶)
植原 健司(キーボード)
森川 良哉(尺八)


アクロス文化交流展

「福岡城・黒田52万石の歴史と黒田24騎展」

「博多人形作家協会会員制作による黒田24騎展」や「黒田藩ゆかりの武将」の兜展(レプリカ)をはじめ、写真や絵画、解説文等の展示を行います。期間中、講演会も実施予定。

【日時】11月20日(火)~22日(木)
10:00~18:00
(最終日は16:00まで)

【会場】交流ギャラリー



文化であい塾


「木の実と紅葉を楽しむ」

秋の楽しみのひとつ、木の実や紅葉は赤、黄色、紫色と化粧し、花からは想像できない形となります。スライド写真を使って植物を紹介しながら、野山歩きの楽しさや公園散策での小さな発見・喜びについて語ります。

【日時】11月22日(木)
14:00~15:30
(要事前申込、先着70名)

【講師】野村郁子
(福岡植物友の会 副会長)

【会場】セミナー室2
【受講料】500円




原口敦子写真展「小さな訪問者たち」

庭を訪ねてくる生き物たちをマクロレンズで覗くと、感動の世界が広がります。蝶、カマキリの子、てんとう虫、カエル...小さな訪問者たちが主人公の写真展です。20年撮り続けた中から約36点を展示します。

【日時】11月26日(月)~12月2日(日)
10:00~18:00
(最終日16:00まで)

【会場】ホワイエ




写真展 Sun Sun Sun

福岡女学院大学 写真部の4年生による3人展です。卒業を前に、それぞれの感性で撮った作品をまとめました。約33点を展示します。

【日時】11月5日(月)~11日(日)
10:00~18:00
(最終日は16:00まで)

【会場】コミュニケーションエリア



(財)アクロス福岡 主催・共催・協賛イベント お問い合わせ先

匠ギャラリー、ホワイエ、コミュニケーションエリアでの催し物、文化交流展(交流ギャラリー)、文化であい塾、文化カレッジ

文化観光情報ひろば ☎092-725-9100

各種コンサート、クラシックセミナー

アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112

福岡シンフォニーホール 1F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113

残響時間が満席でも2.0秒を超えるシューボックス型の本格的音楽ホールです。世界一流のフルオーケストラから室内楽、コンクールや発表会、また学会や講演会など幅広くご利用いただけます。(1871席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
11/1(木)	19:00	マリンスキー・プラス	マリンスキー歌劇場の名手達により構成されるプラス・アンサンブル。(第1部)ムソルグスキー:交響詩「禿山の一夜」他 (第2部)ストラヴィンスキー:バレエ音楽「春の祭典」他	S:¥3,000 A:¥2,000 学生各席:¥1,000引き アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
2(金)	式典 10:00 演奏会 11:20	筑紫台高等学校創立50周年記念式典九州交響楽団による演奏会	創立50周年を祝う記念式典と九州交響楽団によるコンサート。	関係者のみ 筑紫台高等学校 ☎092(923)0010
3(土・祝)	16:00	中村学園女子高校吹奏楽部第33回定期演奏会	クラシックからポピュラーまで楽しんでいただける演奏会です。中村サウンドをお楽しみください。	¥800(当日券:¥1,000) 中村学園女子高校 石坂 ☎092(831)0981
4(日)	15:00	ゲルギエフ推薦による若い音楽家と九州交響楽団の饗宴	指揮/サーシャ・ゲツツェル 出演/アナスタシア・カラギナ(ソプラノ)、ドミトリー・ヴォロパエフ(テノール) 曲目/ロッシニ:歌劇「ランスへの旅」より 他	S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,000(学生券:¥1,500) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
6(火)	19:00	イエフィム・ブロンフマンピアノ・リサイタル	曲目/ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第13番「幻想曲風ソナタ」 ラヴェル:夜のガスパーール 他	S:¥7,000 A:¥5,000 B:¥3,000(学生券:¥1,500) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
8(木)	19:00	フレリー・ゲルギエフ指揮マリンスキー歌劇場管弦楽団	曲目/リムスキー=コルサコフ:歌劇「金鶏」より チャイコフスキー:交響曲 第2番「短調」小ロシア 他	GS:¥18,000 S:¥15,000 A:¥12,000 B:¥9,000 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
9(金)	19:00	クリスティアン・ティーレマン指揮ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団	曲目/R. シュトラウス:交響詩「ドン・ファン」, 「死と変容」 他	GS:¥18,000 S:¥15,000 A:¥12,000 B:¥9,000 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
11(日)	13:00	福岡県文化賞贈呈式&記念イベント	本式典は、文化振興に顕著な功績のあった個人や団体を表彰するもので、記念イベントでは講演会等を開催。	入場無料 福岡県生活労働部生活文化課 ☎092(643)3382
15(木)	19:00	小曾根真 ピアノソロコンサート～FALLING IN LOVE, AGAIN～	ジャンルの枠にとらわれず、音楽ファン誰もが感動し、且つ楽しめる小曾根真のピアノワールドをお届けします。	S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000 学生券:¥2,500 ヨランダオフィス ☎092(711)0870
16(金)	18:00	九州市民大学 第21期講座 11月度講演会	講師/手嶋龍一(外交ジャーナリスト・作家) テーマ/空洞化する日米同盟 ～東アジアのなかのニッポン～	¥3,000(当日券) 九州市民大学事務局 ☎092(714)0066
17(土)～18(日)	10:00	第17回 グレンツェンピアノコンクール本選	第17回グレンツェンピアノコンクール本選	関係者のみ グレンツェンピアノ研究会 ☎0995(22)4158
19(月)	19:00	九州交響楽団 第281回定期演奏会	指揮/秋山和慶 合唱/九響合唱団 曲目/ストラヴィンスキー:「ペトルーシュカ」 ラヴェル:「ダフニスとクロエ」	S:¥5,000 A:¥4,000 B:¥3,500 学生:¥1,500 九響チケットサービス ☎092(823)0101
20(火)	18:30	ブリチストン吹奏楽団久留米福岡コンサート	楽団創立52周年を迎えた初めての福岡コンサート。3部構成による若さあふれる演奏会。	大人:¥1,000 学生以下:¥500 ブリチストン吹奏楽団久留米事務局 ☎0942(33)0112
23(金・祝)	15:00	青少年のための一万人コンサート～子どものための指定席(IV)～	指揮&レクチャー/岩村力 管弦楽/九州交響楽団 合唱/NHK福岡児童合唱団MIRAI 曲目/ベートーベン:交響曲 第5番「運命」 他	S:¥1,500 A:¥1,000(大人・子ども同一料金) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
25(日)	15:00	福岡市バレエ協会 バレエフェスティバル2007	第1部:レ・シルフィード 第2部:ラップドゥ・イン・ヴィヴァルディ 第3部:オペラの曲にのせて	¥4,500(当日券:¥5,000・全席自由) 福岡市バレエ協会 ☎092(781)6710
27(火)	19:00	木村大ギターリサイタル with ストリングス	英国留学でさらに磨かれた抜群のテクニック。ストリングスとの融合で、エルガー「威風堂々」、ヴィヴァルディ「四季」より「夏」等、クラシックの名曲を中心に演奏。	S:¥3,800 A:¥2,800 B:¥1,800 学生S:¥1,900 学生A:¥1,400 学生B:¥900 オフィス・ムジカ ☎096(355)7315
28(水)	19:00	イングリット・フジコ・ヘミング&モスクワ・フィルハーモニー交響楽団	ロシアが誇る重鎮、ユーリ・シモノフ率いる世界屈指のオーケストラ、モスクワ・フィル。魂のピアノ・コンチエルト再び!	SS:¥18,000 S:¥16,000 A:¥13,000 B:¥11,000 C:¥9,000 サモンプロモーション ☎0120(499)699 未就学児童入場不可
29(木)	13:00	福岡県薬物乱用・青少年非行防止県民大会	薬物乱用防止・青少年非行防止をテーマとして、家田荘子さんの特別講演、高校生による体験発表や功労者表彰などを行います。	入場無料 福岡県生活労働部青少年課 ☎092(643)3388

ジャンルも国境も越えて活躍する世界的ピアニスト

FALLING IN LOVE, AGAIN

小曾根真 ピアノソロコンサート
～Falling in Love, Again～

2007年11月15日(日) 福岡シンフォニーホール

□開場/18:30 開演/19:00

□入場料(税込・全席指定)<好評発売中>
S席:¥6,000/A席:¥5,000/B席:¥4,000/学生:¥2,500

TVQ FREE WAVE TENJIN FM



ジャズ、クラシック、ラテンなど、様々な要素を持つオリジナル曲や、エルビス・コストロ、ビートルズ、アストル・ピアソラ等のカバーも演奏予定。ジャンルの枠にとらわれず、音楽ファン誰もが魅了し、心から音楽を楽しめる小曾根真のピアノワールドをお届けいたします。

- チケット取扱
- TVQ九州放送事業部(TEL.092-262-0019)
 - アクロス福岡チケットセンター(TEL.092-725-9112)
 - チケットぴあ(TEL.0570-02-9999/Pコード264-160)
 - ローソンチケット(TEL.0570-084-008/Lコード86400)
 - ヨランダオフィス(郵送販売/TEL.092-711-0870)
 - eプラス(http://eplus.jp/)

- 主催/TVQ九州放送・FREE WAVE TENJIN FM
□共催/(財)アクロス福岡

お問合せ
ヨランダオフィス TEL.092-711-0870
TVQ九州放送事業部
TEL.092-262-0019(平日10:00～17:00)

イベントホール B2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113

分割昇降式ステージと可動席の組み合わせにより多彩なイベントが可能な多目的ホールです。各種展示会、コンサート、ファッションショー、講演会、パーティーなど様々な目的に対応可能な多機能空間としてご利用いただけます。(最大900席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
11/3(土・祝)～4(日)	3日 13:00～19:00 4日 9:00～15:30	第10回 日本アロマセラピー学会総会	「メディカルアロマセラピー10年目の検証」	※参加費はお問い合わせ下さい 日本アロマセラピー学会 本部事務局 ☎048(528)2828
6(火)	10:00 18:00	奉行フォーラム2007 in FUKUOKA	勘定奉行のOBC最大のトータルソリューションフェア開催。中堅・中小企業の業務における課題解決をご提案いたします。	入場無料 株式会社オービックビジネス コンサルタント福岡営業所 ☎092(413)1271
7(水)	14:00	イエフィム・ブロンフマンピアノ公開マスタークラス	イエフィム・ブロンフマンによるピアノ公開レッスン。どなたでも無料で聴講することができます。	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
8(木)	10:30 18:00	平成19年度「特色ある大学教育支援プログラム」フォーラム	平成19年度「特色ある大学教育支援プログラム」選定校によるシンポジウムおよびポスターセッション。	※シンポジウムは、要事前登録 入場無料(要整理券) 財団法人大学基準協会 総務課 ☎03(5228)2020
10(土)～11(日)	10:00 17:00	サイエンスワールド2007 in アクロス	毎年11月開催のフクオカ・サイエンスマンス。子どもたちが様々な科学の世界を体験できるイベントを開催。 ※円形ホール、交流ギャラリー、大会議室(11日のみ)で同時開催	入場無料 福岡県商工部商工政策課 ☎092(643)3415
14(水)～15(木)	12:00 17:00	いんぐず就職フェア2008	平成20年卒業予定の大・短・専門学校生及び転職希望者・第2新卒者のための合同会社説明会。予約不要・入退場自由・履歴書不要	入場無料 (株)オール ☎092(725)1525
16(金)～17(土)	13:00 18:00	しごとびあ'07	さまざまな分野から学べる体験講座とOB・OGから業界を知るコーナー、専門学校個別コーナー等、「しごと」に関する情報満載。	入場無料 福岡県専門学校各種学校協会 ☎092(483)1789
20(火)～25(日)	10:00 17:00 (最終日は16:00まで)	第24回 読売書法展九州展	国内最大規模の書道の公募展。九州、山口、沖縄の約2200点の入賞・入選作品を、福岡市美術館との2会場に展示。	一般:¥500 高大生:¥300 読売新聞西部本社 事業部 ☎092(715)6071
27(火)	11:00 20:30	Qナビ合同産業セミナー	2009年卒業予定者向け(大学・大学院)の企業研究セミナー。大手から中小まで、様々な業種の企業が勢揃いします。	入場無料 メディア総研(株) ☎092(736)5587
29(木)	17:30 20:50	学生就職バックアップガイダンス 2008就活開始!!勝ち抜くための学生の集い	平成21年3月大学院・大学・短大・専修学校等卒業予定者を対象とした就職広援セミナー。基調講演とパネルディスカッション。	入場無料(要事前申込) 福岡学生職業センター (ハローワーク福岡中央) ☎092(714)1556

国際会議場 4F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113

6カ国同時通訳ブース、リアプロジェクター方式の120インチ透過スクリーンやAV設備など、国際会議の進行にも充分対応可能な設備が備わっています。また、学会、講演会、社内会議など幅広い活用が可能です。(スクール形式200席、傍聴席100席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料／お問い合わせ
11/2(金)	14:00 16:45	第34回 JFRL講演会(九州支所)	①食品工場における微生物検査と品質管理/小田俊一 ②食品衛生に関わる最近の話題 -微生物篇- /仲西寿男	入場無料(要事前申込) 日本食品分析センター九州支所 ☎092(291)1256
7(水)	10:30 16:00	九州地区行政管理・評価セミナー	地方支分局、独立行政法人、特殊法人及び地方公共団体の職員の行政効率並びに行政運営の改善等に必要知識の向上を図ります。	入場無料(要整理券) 関係者のみ 総務省九州管区行政評価局管理官室 ☎092(431)7081
8(木)	13:15 17:30	平成19年度「特色ある大学教育支援プログラム」フォーラム	平成19年度「特色ある大学教育支援プログラム」選定校によるシンポジウムおよびポスターセッション。	※シンポジウムは、要事前登録 入場無料(要整理券) 財団法人大学基準協会 総務課 ☎03(5228)2020
18(日)	13:00 15:00	第11回 皮膚の日公開講座	“知っておこう皮膚の癌(がん)” 一口に皮膚癌といっても、様々なものがあります。この分野のエキスパートが、分かり易く解説します。	入場無料 松田ひふ科 ☎092(322)1212
19(月)	13:00 16:00	きれいな水と美しい緑を取りもどす全国大会	地域の水環境保全について、取り組んでいるNPOの発表や有識者の講演です。	入場無料 環境省水・大気環境局水環境課 ☎03(5521)8304
20(火)	14:00 16:00	千寿会主催講演会-『出逢いの人間学』 講師:致知出版社代表取締役 藤尾秀昭氏	29年、人間学を追求してきた雑誌「致知」。その編集長として、各界の一流の人達を取材してきた氏の講演。	¥2,000(前売のみ) 千寿会事務局(株)アローフィールド ☎092(512)2697
24(土)	13:30 15:30	福岡県民シンポジウム	テーマ/日韓・語り合う「書」	入場無料 (財)福岡県国際交流センター ☎092(725)9204
11/29(木)～12/1(土)	9:00 17:00	第2回 人工環境デザイン国際シンポジウム	九州大学21世紀COEプログラム「感覚特性に基づく人工環境デザイン研究拠点」の研究成果を紹介する。	入場無料(要整理券) 九州大学芸術工学研究院 橋原研 ☎092(553)4522

円形ホール 1F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113



円形ホール内には、変化ある客席・舞台形式を演出する分割昇降床や150インチスクリーンなどの様々な機能が充実しており、コンサート、演劇、展示会、講演会などの小規模のイベントに幅広く利用できます。(標準100席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
11/2(金)	11:00 12:30	アクロス・クラシックセミナー	講師/野中園亭 テーマ/遅れてきた交響曲 内容/ブラームス「交響曲第1番」他	入場無料(先着100名様まで) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
3(土・祝)	13:00	ミニこん! ききにこん! あ・ら・かるとコンサート	福岡音楽団体連絡会加盟団体による室内楽コンサート。 弦、管楽合奏、器楽、ギター、歌曲、合唱などが出演。	入場無料 福岡音楽団体連絡会事務局 真隅 ☎092(761)2853
4(日)	9:00 15:30	第10回 日本アロマセラピー学会総会	「メディカルアロマセラピー10年目の検証」	要参加費 日本アロマセラピー学会 本部事務局 ☎048(528)2828
6(火)	18:30 21:30	HITOTSU学特別講座	「HITOTSU学と相対性理論の世界」最終回。HITOTSU学の観点から相対性理論の世界をわかりやすく紐解きます。	¥1,800(当日券:¥2,000) オルタナティブ(株) ☎092(474)7176
7(水)	18:30 20:30	九州大学公開講座「食と健康」②～④	私たちの暮らしに身近な「食」と「健康」をテーマに講義を行います。(全4回、②11月1日大会議室、③11月7日円形ホール、④11月15日大会議室)	¥6,200 九州大学総務部総務課 社会連携担当 ☎092(642)7028-4493
8(木)	14:00 15:30	アクロス・文化カレッジⅡ	テーマ/那馬台国を語るシリーズ① 講師/安本美典(季刊那馬台国編集長、文学博士)	¥3,000(3回通し券・要事前申込) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
10(土)	10:00 17:00	サイエンスワールド2007 in アクロス	毎年11月開催のフクオカ・サイエンスマンス。子どもたちが様々な科学の世界を体験できるイベントを開催。 ※イベントホール・交流ギャラリーで同時開催	入場無料 福岡県商工部商工政策課 ☎092(643)3415
11(日)	9:30 16:00	永芳久子ピアノセミナー2007	2000年開講以来大好評のピアニストによる楽しい個人レッスン。上達される受講生の方々の演奏もお楽しみ下さい。随時入講可能。	聴講無料 FKセネラルイベント ☎0948(22)4645
14(水)～15(木)	10:00 20:00 (15日は18:00まで)	INAX Brand-new Material & Equipment 2007	プロユーザーを対象にタイル建材から水周り機器など、様々な素材と商品をご紹介します。	入場無料 (株)INAX九州支社プロジェクト営業部 ☎092(471)1748
18(日)	①14:30 ②18:00	アクロス・円形工房Ⅰ 情念(お七とカルメン) ～途な恋と、奔放な愛～	出演/寺田蝶美(筑前琵琶)、藤倉元生(横笛)、原田絵里(舞踊)、植山俊之(カンテ)、坂本恵昭(ギター)、宮崎たかし(語り)	¥2,300(全席自由) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
22(木)	18:30 20:30	子ども学連続講座 vol.07 「図書館は子どもの夢工房」	図書館インストラクター、辻桂子さんを迎えての講演会です。	入場無料 九州大学USI子どもプロジェクト ☎092(642)7264
27(火)	17:00 20:30	Qナビ合同産業セミナー(理系限定)	2009年卒業予定者向け(大学・大学院)の企業研究セミナー。大手から中小まで、様々な業種の企業が勢揃いします。	入場無料 メディア総研(株) ☎092(736)5587
28(水)～29(木)	19:00 21:00	文楽いろはレクチャー 1・2	12月に博多座で開催する人形浄瑠璃「文楽公演」に併せ演目のみどころをはじめ文楽の魅力素請らしさをわかりやすく紹介します。	¥1,000(小学生以上18歳以下:¥500) 福岡市文化芸術振興財団 ☎092(263)6265
29(木)	14:00 15:30	アクロス・文化カレッジⅡ	テーマ/那馬台国を語るシリーズ② 講師/安本美典(季刊那馬台国編集長、文学博士)	¥3,000(3回通し券・要事前申込) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
30(金)	18:30 20:30	アクロス・文化カレッジⅢ	テーマ/日本人と儒学 講師/疋田啓祐(福岡女子大学名誉教授)	¥1,500(要事前申込) 西日本文化協会 ☎092(713)6451

コミュニケーションエリア 1F

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎092 (725) 9100



大型画面による映像を楽しみながら、人々が憩い、語らう安らぎのフロアです。
お昼には無料コンサートが開催されています。

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
11/1(木)	12:15 13:00	アクロス・フロアコンサート	出演/田室信哉(フルート)、中川淳一(ピアノ) 曲目/フォーレ:ファンタジー ドップラー:ハンガリー田園幻想曲 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
5(月)～11(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	写真展 Sun Sun Sun	福岡女学院大学写真部の4年生による3人展です。卒業を前に、これまでの作品をまとめた約33点を展示します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
12(月)～18(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	「広げよう結婚の夢」入賞作品パネル展	福岡県では、「結婚への夢・あこがれ・素晴らしさ」を伝えるメッセージ・写真を募集しました。その入賞作品をパネルにして約25点を展示いたします。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
15(木)	12:15 13:00	アクロス・フロアコンサート	出演/青木つくし、永瀬邦佳、吉田由季(ソプラノ)、山本佳代子(ピアノ) 曲目/もみじ 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
16(金)	18:00 18:30	ミュージック☆ファクトリー vol.8	城直樹ライブ! ギターの音色に酔いしれる夕暮れ...	入場無料 ミュージック☆ファクトリー事務局 ☎092(553)4452
11/19(月)～12/2(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	福岡統計グラフコンクール入賞作品展	福岡県内の小学生～一般の方までを対象とした統計グラフコンクールの応募作品の中から、受賞作など約50点を展示いたします。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100

セミナー室 1 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113



地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(36席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
11/4(日)・11(日) 18(日)・25(日)	10:00 12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。75年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。	入場無料 福岡聖書研究会(秀村) ☎092(845)3634
14(水)	10:00 12:00	しゅんこう和紙ちぎり絵教室	アクロス開館以来毎月一回開催しており、NHKの「趣味悠々」で紹介され絵心のない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室です。生涯学習の仲間に入りませんか。講師養成コースもあります。	筑紙会 しゅんこう名誉講師 柳田まさ子 ☎092(511)1695
14(水)	13:30 16:00	茶花教室(五葉会)	季節の野の花を茶室の床の間から、暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 ☎0952(23)3413
18(日)	14:00 15:00	外国人のための 日本文化いろは講座お茶編 (作法・礼状)	これから日本文化を学ぼうとしている外国人の方へ暮らしに役立つ日本の習慣やマナー、禅の心を紹介します。(言語/英語・日本語)	入場無料(要事前申込、先着40名) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100

セミナー室 2 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113



地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(70席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
11/7(水)	14:00 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/日本古代の唐 講師/酒井芳司(九州歴史資料館主任技師・学芸員)	受講料: ¥500(要事前申込・先着70名) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
13(火)	14:00 15:00	食育の推進実践セミナー	防ごう寝たきり～高齢者の栄養管理～ 講師/沖 高代 (医)博愛会介護老人保健施設 博愛苑 管理栄養士	入場無料(定員60名) (社)福岡県栄養士会 ☎092(631)1160
22(木)	14:00 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/木の実と紅葉を楽しむ 講師/野村郁子(福岡植物友の会 副会長)	受講料: ¥500(要事前申込・先着70名) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100



浜田幸一氏

コムテックス主催
経済講演会

10/26 [金]

日時 開場18:00 開演18:30 終了20:00

入場無料
抽選で豪華プレゼントもあります。

①テーマ 「ハマコーの非常事態宣言!」

②会場 アクロス福岡(イベントホール)

③抽選で900名様をご招待!
当選された方には後日入場券ハガキを郵送いたします。
抽選漏れの通知は致しませんのでご了承下さい。

10/16 [火]

応募方法

フリーダイヤル 0120-459-600
受付時間: 平日9:00～18:00 / 土曜9:00～12:00

インターネット
www.comtex.co.jp/kouen/fukuoka/

モバイル
www.comtex.co.jp/m/kouen/fukuoka/

〒104-0028 東京都中央区八重洲2丁目8-1 日本商品先物取引協会会員 株式会社コムテックス 講演会係

※講演会に関連する個人情報、当社が策定致しましたプライバシーポリシーのもと安全かつ適切に取り扱います。 当社より各種資料・取扱商品のご案内をさせて頂く場合もございます。

交流ギャラリー 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092(725)9113



機能的な設備を備えた、地域文化活動支援のための施設で、内外文化の企画展示、学習・創作活動の発表など、各種展示会として活用できます。(371m²)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
10/31(水)~11/4(日)	10:00 18:00 (最終日は17:00まで)	久留米餅展	厳選された天然藍で染め上げられた久留米餅。紺紺の最高の風格と技術を活かした作品を多数ご紹介いたします。	入場無料 久留米餅協同組合 ☎0942(44)3701
5(月)~8(木)	10:00 18:00 (初日は13:00から)	第2回 日高詠子書作展	日本特有のかな文字を屏風、軸、額、パネル又巻物に仕上げました。試作ですが、かな文字の中に絵を描いています。約30点出品。	入場無料 第2回日高詠子書作展 ☎092(566)5261
13(火)~18(日)	10:00 19:00 (初日13:00から 最終日は18:00まで)	筑陽学園高等学校デザイン科デザイン展	絵を描くことや、もの作りが大好きで、放課後遅くまで制作に励む生徒達の作品800点。今年で46年目のデザイン展です。	入場無料 筑陽学園高等学校デザイン科 ☎092(922)7361
20(火)~22(木)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	福岡城・黒田52万石の歴史と黒田24騎展	博多人形作家による黒田24騎展や、「黒田藩ゆかりの武将」の展覧(レプリカ)をはじめ、福岡城及び黒田藩に関する写真や絵画等の展示。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
26(月)~30(金)	10:00 18:00 (最終日は17:00まで)	博多人形伝統工芸士展	手から手へ、心から心へ技を受け継ぎ、磨きをかけてきた博多人形伝統工芸士たちの作品約80点をご紹介します。	入場無料 博多人形工業協同組合 ☎092(291)4114

匠ギャラリー 2F

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100



福岡県を代表する伝統工芸品(経済産業大臣指定7品目、県知事指定34品目)を展示し、また企画展や制作実演、ビデオ上映を通じて福岡の匠の技にふれることができます。入場は無料です。

開催日	開催時間	催し物	内容
11/1(木)~4(日)	10:00~18:00 (最終日は16:00まで)	小石原焼陶器組合青年部作陶展	「碗~wan~五十選」をメインテーマに、青年部の中から11名が展覧します。各作家の思いの碗を手に取り、感じてください。期間中皿の絵付け体験もできます。
5(月)~11(日)	10:00	博多織布礼愛づくり展	主催/有限会社ゴトウ 着物、帯の他「名物裂」で作った傘、帯地で作ったバッグなどを展示・販売します。本物だけが持つ力強さとやさしさを感じてください。手織りの実演もいたします。
12(月)~18(日)	18:00 (初日12:00から、 最終日は16:00まで)	上野焼梶原陽光作陶展	上野の里でとれた土で焼いた小皿、小鉢、茶碗、湯呑みなど200点を展示・販売します。手作りの温もりのある器で食卓を彩ってみませんか?ロクロ実演もあります。
19(月)~25(日)		伝統工芸木目込人形作品展	主催/東京木目込人形師協会福岡支部 経済産業大臣指定伝統的工芸品である江戸木目込人形の作品展です。ひな人形、市松人形、五月人形などを展示・販売、期間中は人形づくりの実演と体験を行います。

ホワイエ 2F

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100



公共団体や一般の方に無料開放しているギャラリーコーナーです。絵画、写真、書、版画、工芸などの作品展を開催しています。入場は無料です。

開催日	開催時間	催し物	内容
10/29(月)~11/4(日)		九州、旅の記憶	主催/川上信也 糸島に広がる青い海、阿蘇大観峰で迎える朝、雨上りの九重高原などなど、九州各地を巡る中で特に印象的で記憶に残る情景の数々。約30点の作品を、所々でエッセイもそえて展示いたします。
5(月)~11(日)		第8回ユーモア5人展	主催/ユーモア5人の会 大人の笑いのひとこま漫画、カトゥーンの展覧会です。福岡在住の5人のカトゥーンニストが日本のユーモア、世界共通のユーモアを描いた約25点を展示いたします。
12(月)~18(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	風と葦と仲間たち展	主催/中村洋一福工大教室 2004年から福岡工業大学の「筆ペン画教室」に集う十数名のグループの展示会です。繊細な中に強靱さを秘めた、葦への魅力に迫る26点を展示します。
19(月)~25(日)		アルファベットの森へ6 ~紙・布・ガラスのカリグラフィー~	主催/矢野小百合 「カリグラフィー」とはアルファベットを美しく描いたアートです。詩や格言、歌などを美しく自由に表現しました。メンバーが持ち寄ったパーツをパッチワーク風に仕上げた作品など、約20点を展示します。
11/26(月)~12/2(日)		原口敦子写真展「小さな訪問者たち」	主催/原口敦子 家で親の介護をしながら何か楽しみを見つけたかと思いきや、写真を始めました。庭を訪ねてくる蝶、カマキリ、てんとう虫、かたつむりの子...小さな訪問者たちをマクロレンズでとらえた写真展です。

アクロス福岡 文化観光情報ひろば!

からのお知らせ

アクロス福岡では、文化カレッジや文化であい塾の他にも大学や行政と連携しながらさまざまな文化講座を開催して皆様のお越しをお待ちしております。

平成19年度日本の古典芸能鑑賞講座 「文楽いろはレクチャー」

11月28日(水)・29日(木)

■開演: 19:00(18:30開場)

■会場: 円形ホール

■料金: 一般¥1,000(小学生以上18歳以下¥500)

主催:(財)福岡市文化芸術振興財団

共催:(財)アクロス福岡



12月に博多座で開催する人形浄瑠璃「文楽公演」を前に、演目のみどころをはじめ、文楽の魅力・素晴らしさをわかりやすく紹介します。講師には現在NHK教育テレビ「にほんごであそび」に出演中の豊竹咲甫大夫(太夫)をはじめ、鶴澤清志郎(三味線)、吉田一輔(人形)と、これからの文楽界を担う若手技芸員が、実演を交えレクチャーします。太夫の語り、三味線の演奏、人形の細かい動きなどを間近でご覧いただけるこのレクチャー。舞台での体験コーナーも予定しています。この機会にぜひお越しください!

子ども学連続講座 vol.07

11月22日(木)

■開演: 18:30(18:00開場)

■会場: 円形ホール

■定員: 100名(事前申込不要)

主催:九州大学ユーザーサイエンス機構 子どもプロジェクト

共催:(財)アクロス福岡

入場無料

九州大学ユーザーサイエンス機構「子どもプロジェクト」との連携により、平成19年6月から毎月1回「子ども学連続講座」を実施しています。毎回子ども文化に造詣が深い多様な講師をお招きし、「子ども文化」をテーマにお話をうかがいます。11月は図書館インストラクターの辻桂子さんを迎えて講演会を開催します。



文化観光情報ひろば

アクロス福岡2階の「文化観光情報ひろば」では、九州・山口の芸術文化や観光に関する情報をチラシやパンフレットで提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

- 〈提供情報〉
- 文化情報
 - レジャー情報
 - 観光情報
 - 文化活動・講座・募集情報 など

新システム「文化観光情報ナビ」がスタートしました。

福岡県を中心にコンサートやギャラリー、お芝居、講演会、お祭りなどのイベント情報をホームページで提供しています。お出かけ情報としてご利用ください。http://acros-info.jp/



開館時間: 10:00~18:00
TEL:092-725-9100
FAX:092-725-9102
E-mail:jyouhou@acros.or.jp

ボランティア通訳ガイド 福岡SGGクラブ

外国人の方々に福岡の見どころをボランティアで紹介しています。(窓口対応 11:00~17:00)



ドイツ・ピアノ界の巨匠 **ゲルハルト・オピッツ** ピアノリサイタル (豪華版)

ベートーヴェン4大ピアノ・ソナタ

ピアノ・ソナタ第8番 八短調 「悲 愴」 op.13
ピアノ・ソナタ第14番 嬰八短調 「月 光」 op.27.2
ピアノ・ソナタ第17番 二短調 「テンペスト」 op.31.2
ピアノ・ソナタ第23番 へ短調 「熱 情」 op.57

2007年 12月20日(木) 19:00開演 [18:30開場]
福岡シンフォニーホール

チケット好評発売中! ※9月9日(日)より発売

- RKB事業部(電話予約) ☎092-852-6606
- エムアンドエム ☎092-751-8257
- アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112
- 福岡音楽文化協会 ☎092-414-8006
- チケットぴあ(予約) ☎0570-02-9999
- チケットぴあ(福岡) ☎092-752-0626
- ローソンチケット(予約) ☎0570-084-008
- e+ (イープラス) http://eplus.jp

お問い合わせ RKB事業部 ☎092-852-6606 (平日10:00~17:00)

深き森に宿る、荘厳な響き...

ロジャー・ノリントン指揮 **シュトゥットガルト放送交響楽団**

2008年2月2日(土) 開場/13:30 開演/14:00
福岡シンフォニーホール

【料金】GS席/13,000 S席/11,000 A席/9,000 てれび席/4,000
※てれび席:より多くの方にクラシックの魅力に触れていただくためご用意した席です。

【プログラム】
ヴォーン・ウィリアムズ:劇音楽「すずめばち」(むずかし屋)序曲
メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64/ジャンニース・ヤンセン
ベートーヴェン:交響曲 第3番 変ホ長調 作品55「英雄」

10/21(日)発売開始!!

【チケット発売窓口】
テレビ西日本 事業部:092-852-5507
チケットぴあ:0570-02-9999(予約:268-075) ※1
ローソンチケット:0570-084-008(Lコード:87225) ※1
ツクリアプラスブレイガイド:(店頭のみ)
アクロス福岡チケットセンター:092-725-9112
TNCスタジオアールズ:092-852-6111
TNCグッズショップ博多店:092-441-9755
キョードー西日本:092-714-0159
e+(イープラス) http://eplus.jp(パソコン専用)
※一部携帯電話、PUSH、CATV電話、IP電話からはご利用できません。

主催: TNCテレビ西日本 提供:株式会社 東芝
協力:(財)アクロス福岡 招聘・制作:フジテレビジョン

お問い合わせ TNCテレビ西日本 事業部:092-852-5507